

令和8年6月30日

令和7年度決算の概要

学校法人北野学園の決算数字の詳細は計算書類に記載していますが、決算の概要についてご説明いたします。

(1) 貸借対照表

令和7年度末の資産は2,320百万円で、前年度比104百万円減少しました。主な増減要因は、減価償却等により固定資産69百万円減少、流動資産で現金預金18百万円減少、未収入金16百万円減少等したことによります。

負債は364百万円で、前年度比11百万円増加しました。主な増減要因は、固定負債で長期借入金13百万円減少、退職給与引当金6百万円増加、流動負債で前受金8百万円増加、賞与引当金9百万円増加等したことによります。

一方、純資産は1,956百万円となり、前年度比116百万円の減少となりました。

「資産の部」

■固定資産

(本年度末	1,670百万円	前年度末	1,739百万円	69百万円減少)
-------	----------	------	----------	----------

■流動資産

(本年度末	649百万円	前年度末	685百万円	36百万円減少)
-------	--------	------	--------	----------

・現金・預金

(本年度末	620百万円	前年度末	638百万円	18百万円減少)
-------	--------	------	--------	----------

・未収入金

(本年度末	28百万円	前年度末	44百万円	16百万円増加)
-------	-------	------	-------	----------

「負債の部」

■固定負債

(本年度末	160百万円	前年度末	168百万円	8百万円減少)
-------	--------	------	--------	---------

長期借入金の減少によるものです。

■流動負債

(本年度末	203百万円	前年度末	184百万円	19百万円増加)
-------	--------	------	--------	----------

前受金、賞与引当金の増加によるものです。

「純資産の部」

■基本金

(本年度末	4,353百万円	前年度末	4,333百万円	20百万円増加)
-------	----------	------	----------	----------

基本金組入額20百万円によるものです。

■翌年度繰越収支差額

(本年度末 △ 2, 3 9 7 百万円 前年度末 △ 2, 2 6 1 百万円)

事業活動収支計算書の項をご参照ください。

(単位 百万円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	1, 6 7 0	1, 7 3 9	△ 6 9
有形固定資産	1, 6 5 2	1, 7 1 6	△ 6 4
特定資産	0	0	0
流動資産	6 4 9	6 8 5	△ 3 6
現金・預金	6 2 0	6 3 8	△ 1 8
未収入金	2 8	4 4	△ 1 6
資産の部合計	2, 3 2 0	2, 4 2 4	△ 1 0 4
固定負債	1 6 0	1 6 8	△ 8
長期借入金	3 9	5 3	△ 1 4
退職給与引当金	1 2 1	1 1 4	7
流動負債	2 0 3	1 8 4	1 9
前受金	1 7 2	1 6 4	8
賞与引当金	9	0	9
負債の部合計	3 6 4	3 5 2	1 2
基本金	4, 3 5 3	4, 3 3 3	2 0
繰越収支差額	△ 2, 3 9 7	△ 2, 2 6 1	△ 1 3 6
純資産の部合計	1, 9 5 6	2, 0 7 2	△ 1 1 6

(2) 事業活動資金収支計算書

事業活動収支は、①教育活動収支②教育活動外収支③特別収支の3つの活動区分で構成され、各活動区分の収支差額の合計となる基本金組入前当年度収支差額を計上したうえで、前年度からの繰越収支差額と当年度の基本金組入額・基本金取崩額を調整し、翌年度繰越収支差額を計上しています。

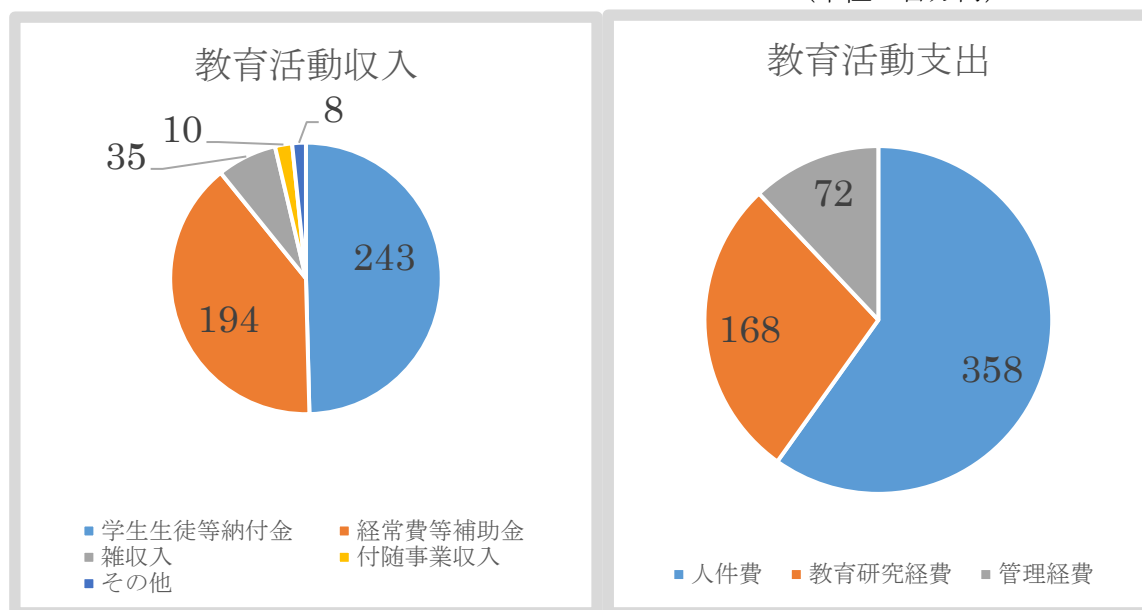
① 教育活動収支

教育活動収入は、学生生徒等納付金が2 4 3 百万円でほぼ予算通り、経常費等補助金が1 9 4 百万円で予算比4 4 百万円増加、雑収入が3 5 百万円で2 3 百万円増加し、予算比7 0 百万円増加の4 9 1 百万円となりました。

教育活動支出は、人件費が3 5 8 百万で3 0 百万円の減少、教育研究経費1 6 8 百万円で3 2 百万円増加し、管理経費7 2 百万円で2 百万円増加し、予算比6 6 百万円増加の6 0 0 百万円となりました。

その結果、教育活動収支差額は、１０８百万円の支出超過となりました。

(単位 百万円)



② 教育活動外収支

教育活動外収支差額は０．２百万円の収入超過となりました。

③ 特別収支

特別収支差額は８百万円の支出超過となりました。

上記①から③により、基本金組入前当年度収支差額は１１６百万円の支出超過となりました。

(単位 百万円)

	令和７年予算	令和７年実績	差額
教育活動収入	４２１	４９１	△７０
教育活動支出	５３４	６００	△６６
教育活動収支差額	△１１３	△１０８	△４
教育活動外収支差額	０	０	０
經常収支差額	△１１３	△１０７	△６
特別収支差額	０	△８	８
基本金組入前収支差額	△１１３	△１１６	３
基本金組入額	１１	△１９	３０
当年度収支差額	△１０２	△１３５	３３
基本金取崩額	０	０	０
翌年度繰越収支差額	△２，３４５	△２，３９７	５２

(3) 資金収支計算書

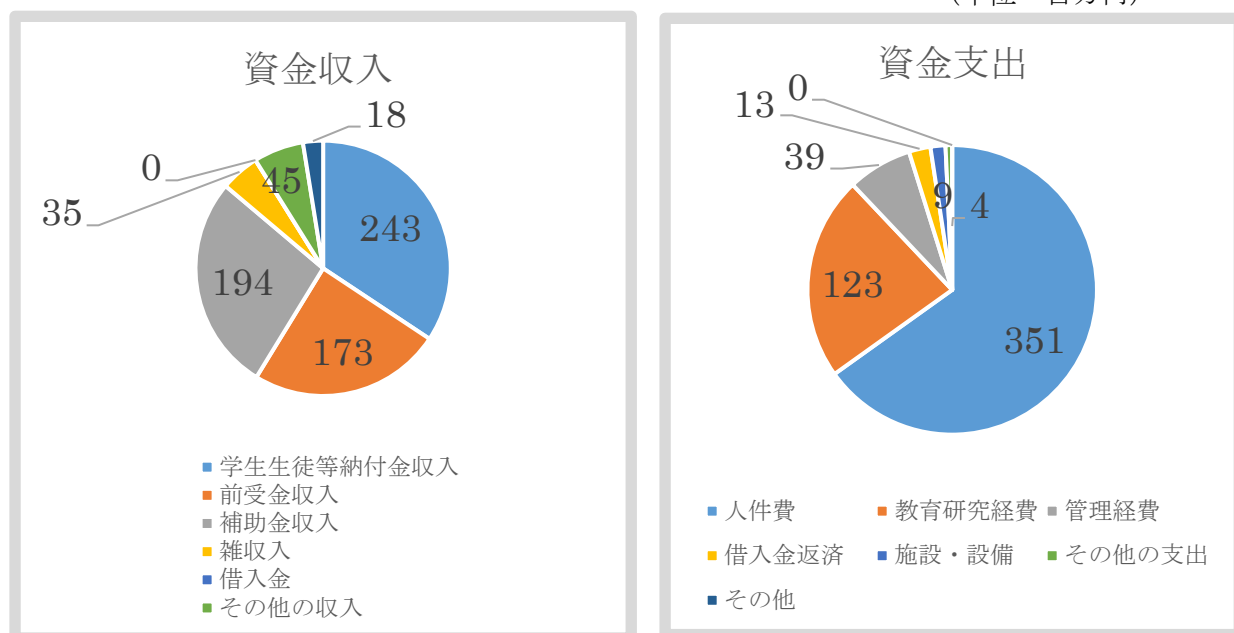
本年度の資金収入の総額は518百万円、資金支出の総額は536百万円で、収支は18百万円の支出超過となり、翌年度繰越支払資金は620百万円となりました。

以下、収入の部と支出の部に分けて、予算比で増減要因を説明いたします。

収入の部 総収入は予算比30百万円増加の518百万円で、主な増減要因は、補助金収入が44百万円増加、雑収入が23百万円増加、前受金収入が23百万円減少しました。

支出の部 総支出は予算比30百万円増加の536百万円で、主な増減要因は、人件費支出が23百万円増加、教育研究経費が32百万円増加、施設設備関係支出が4百万円減少、翌年度繰越支払資金が24百万円減少しました。

(単位 百万円)



資金収入調整勘定	△ 193
期末未収入金	△ 28
前期末前受金	△ 165

資金支出調整勘定	△ 5
期末未払金	△ 5

(4) 活動区分資金収支計算書

活動区分収支計算書は、教育活動による資金収支、施設整備等活動による資金収支、その他の活動による資金収支で構成されています。

本年度の各々の資金収支差額は、

教育活動資金収支差額	4百万円の収入超過
施設整備等活動資金収支差額	9百万円の支出超過

その他の活動資金収支差額は 1 4 百万円の支出超過となりました。

その結果、支払資金の増減額は 1 8 百万円の減少となりました。

(単位 百万円)

科目	金額
教育活動資金収入計	4 9 1
教育活動資金支出計	5 1 3
差引	△ 2 2
調整勘定等	2 6
教育活動資金収支差額	4
施設設備等活動資金収入計	0
施設設備等活動資金支出計	9
施設設備等活動資金収支差額	△ 9
その他の活動資金収入計	1
その他の活動資金支出計	1 5
その他の活動資金収支差額	△ 1 4
支払資金の増減額	△ 1 8